

本作の最初のトラック。

Twitter や YouTube で、宣伝用に動画化する際に使用するボイスとしても使用する。そのため、頭の空白は他のトラックより短く、一秒程度にする。

シチュエーションとしては、主人公との同居初日の朝。

レイラが主人公に、改めて挨拶している図である。

「【穏やかに落ち着いて。

『ちよつと厳しそうだけど、頼りがいのあるお姉さん』という感じで。

まずは自分の名前と、騎士団での役職、そして、これからの自分達の関係を、改めて説明している」

私はレイラ。

レイラ・ローズ・モハメッドだ。

この街の騎士団で、司令官を務めている。

そして、今日からしばらく、君の同居人となる。

【穏やかに、丁寧に。

主人公はレイラよりもかなり年下だが、年下扱いはしない。

誠実に挨拶する】

短い間ではあるが、どうかよろしく頼む。

【少し照れて。

レイラは、主人公にぜひ頼りにしてほしい。

だが、それを言うのは少し恥ずかしいので】

だからその……何かあれば、何でも私に相談するといい】

〈主人公〉

「……はい！ よろしくお願ひします！」

【少し照れつつも、嬉しそうに。

主人公が良い子そうで『主人公となら、上手くやっていけそうだ』と少し安心して

うん。約束だぞ】

ここでフェードアウトして終了。